恵泉グループ広報誌

ふぁみりぃ

Vol.19
2019/ 夏号

撮影：尾道みなとまつり　「尾道ねたきりにならん連」

利用申込受付中!!

尾道　福山　三原　世羅　東広島　安芸高田　大阪

●デイサービスセンター ●認知症対応型デイサービスセンター ●グループホーム ●小規模多機能ホーム
●ヘルパーステーション ●適合高齢者専用賃貸住宅 ●住宅型有料老人ホーム ●居宅介護支援事業所
●福祉用具貸与・販売事業所 ● 訪問看護ステーション ● 看護小規模多機能型居宅介護

ゆったりケアの ふぁみりぃ　ご相談は無料です

下記の居宅介護支援事業所までお気軽にお電話下さい。

ふぁみりぃケアサポート（平原）☎0848-20-1251 / ふぁみりぃ（高須）☎0848-56-1739

就労継続支援B型事業所
ステップアップ 絆

利用申込受付中

まずは気軽にお電話ください！

定員20名

社会福祉法人 恵泉福祉会
就労継続支援B型事業所

TEL.084-959-5123（ステップアップ絆 サービス管理責任者まで）
FAX.084-959-5124　メール: stepup@keisenfukushikai.jp

ご寄付・ボランティアいつもありがとうございます。

H31.4.~R1.6

有限会社トッツ

【ボランティア】
オレンジボランティア様（傾聴・おはなし）、次郎丸太鼓様、大島井様（ギター演奏）、ハッピーハッピーハート様（ハーモニカ）、山口義夫ご夫妻様（ギター・マンドリン）、本瓦様（大正琴）、村上様、丸野夫妻様、清水千枝子様、sea garden 末藤枝里様、川立ひょっとこ踊り同好会様、ＪＡ女性会アロハローゼレファ様、歌の会たんぽぽ様、甲田いずみこども園様、すみれの会様、三矢だるま会様、てるてるぼーず様、和み会様、ギター演奏様、平川様、ＡＫＢ－６０様、バイオリンとフルート演奏様、たね工房様、楽笑会様、あひる文庫様、親子ダンスチーム「パーム」様、ちゅらさん様、光ボランティア様、篠笛会野菊、空様、尾道学園音楽部「それいけ音楽隊（スポーツ芸術コース 音楽専攻）」様

【ご寄付】
ご利用者ご家族様

社会福祉法人 恵泉福祉会

【ボランティア】
吉田政広（マンドリン）、大翔岳会南千里支部代表 津村様（詩吟）

【ご寄付】
入居者ご家族様

学校法人 恵泉学園

【ボランティア】
絵本読み聞かせグーチョキパー様

有限会社　トッツ
〒722-0018
広島県尾道市平原三丁目1番15号
TEL (0848)21-3111
FAX(0848)21 3113
URL http://www.tots.jp/
Facebook　tots.onomichi

学校法人　恵泉学園
〒722-0022
広島県尾道市栗原町9629
TEL(0848)22-6433
FAX(0848)22-6969
URL http://keisen-megumi.jp/
Facebook　keisen.megumi

社会福祉法人　恵泉福祉会
〒722-0018
広島県尾道市平原三丁目1番15号
TEL(0848)29-5663
FAX(0848)21-3113
URL http://keisenfukushikai.jp/

※本誌掲載の写真は、全て掲載許可を得て撮影しています。

有限会社　トッツ
デイサービスセンター
福山市北吉津町4丁目11-8
いろり
☎(084)920-1179
FAX(084)920-1197

オヤツと昼食

いろりでは、毎日おやつ作りを利用者様（三名程）と一緒に行っています。今では、利用者様だけで作る事もあります。

お茶の入れ方、季節の食べ物や作り方を、利用者様から職員が教えて貰い、毎日のおやつ作りを楽しんでいます。手作り昼食も月に二回実施し、利用者様からリクエストが出る様になりました。沢山の知恵を頂き、「次回は何作ろうか？」「何が食べたい？」と話し合いながら、五月はカレーとシチュー、肉じゃがも作りました。

野菜&果物

いろりでは、キュウリ・トマト・サクランボ・ブルーベリーを育てています。

利用者様は、天気の良い日に外に出て大きくなった花が咲いたと喜んでいます。

サクランボは一つ、二つと減り、綺麗に赤い実がなくなりました。食べた人は、思わぬ甘さにビックリしたと話されていました。

外に出る楽しみもあり、手作り昼食のサラダに自分達で育てた野菜を加え食べたりもしています。次は青じそ・ねぎを植え素麺の薬味にする予定です。

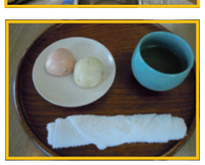
体操&リハビリ

いろりでは、少人数での脳・足トレーニングを行っています。歌を歌い、手と足を使って体操をします。リハビリで腰痛体操は、お一人づつの悪い癖などを治すように説明を受けてその人に合った体操を行います。

令和祝い

五月から「令和」に変わりました。「春の訪れを告げ見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることのできるように」の願いがあるそうです。

いろりでも新しい時を職員、利用者様と一緒に楽しい場を作っていきたいです。



第76回　尾道みなと祭り

おのみち ねたきりになろう連 尾道 2019

第七十六回尾道みなと祭り、商店街パレード

「心が動けば体も動く」

なら連のキャッチフレーズを胸に、みなと祭りパレードも、二十回目の参加となりました。

たくさんの方々からパワーをもらい、皆様のおかげで無事終了することができました！

今年はスタート地点が変わり、音響車両から音がでなくなるなど、アクシデントもありましたが、「助けあう気持ち」を忘れず、利用者様、看護学生、なら連スタッフ他、チーム一丸となり、最後まで祭り上げました。

みんなで歌いながら歩いた「なら連のテーマ」は、いつまでも元気でいようと願う、前向きな気持ちそのものです。今年も素敵な笑顔にたくさん出会えた気がします。

パレードを応援くださった皆様、本当にありがとうございました。

来年も引き続き、「尾道ねたきりになら連」をどうぞよろしくお願いします！

社会福祉法人　恵泉福祉会

はかた愛育保育園

福岡県福岡市博多区博多駅南三丁目7番13号　TEL(092)409-4771

園の紹介

平成から令和へ～記念すべき年の四月、はかた愛育保育園は開園しました。博多駅から徒歩十分の都心部にあり、周りはオフィスビルが立ち並ぶ中、存在感のあるとてもおしゃれな建物の保育園です。

定員は六十名ですが、現在0歳(六名)1歳(六名)二歳(十二名)三歳(十三名)四歳(六名)五歳(0名)の個性豊かでかわいい子ども達四十三名と元気で笑顔のすてきな職員十三名(園長、保育士九名、調理員二名、事務員一名)で楽しい毎日を送っています。「はかた愛育保育園」という名の通り、このはかたで全職員がかわいがり子育てをし、保護者の皆様はもちろん地域の方にも可愛がっていただける保育園を目指しています。

ぱんだ組線描き遊び

こあら組戸外遊び

うさぎ組朝の会

りす組給食

園長挨拶　藤野　忍

短大を卒業し、幼稚園に就職したのが平成元年、それから三十年子育てをしながら保育に携わり、ご縁があって恵泉福祉会の一員となれたのが令和元年です。今まで多くの子ども達や保護者、職員の皆さんと関わった中での経験を生かしながら、パワー全開で頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

子ども達、職員の一人ひとりが輝き、喜びや楽しさを期待しながら通い、様々な活動を通して思いやりの心をもち、自分で考え行動することのできる力を育んでいきます。たくさんの笑顔と言葉かけで丁寧に関わり、保育者が生き生きとする時、子どもも生き生きとする、その姿が保護者の安心と満足につながっています。家庭や地域との関わりも積極的に持ち、理解と協力をえながら、共に育てる喜びを感じ、子どもを中心にみんなが成長できるような保育園でありたいと考えています。

誕生日会

はとぽっぽ体操

はかた愛育保育園の保育　一つ一つの保育にねらいをもって

朝は、合同保育から各クラスにてコーナー保育をし、全員登園後には、「みんなのうた・体操」を行い、気持ちよく一日をスタートしています。基本的な生活習慣を一つ一つ丁寧に教えながら身につけていき、表現遊びや絵画製作、感触遊び、季節の歌やわらべうた遊びをしたり、天気の良い日は必ず戸外に出て、屋上の園庭や砂場、近くの公園に散歩をしたりしています。幼児クラスでは、専任講師による英語や音楽、体育遊びを行い、毎日おさらいをすることで楽しく取り組むことが出来ています。子ども達が自主的、主体的に生活し遊ぶことができるよう、そして色々な経験をしながら、心も体も成長できるよう、安全で豊かな環境づくりに努めていきます。

ひよこ組おさんぽ

学校法人　恵泉学園

世羅めぐみ認定こども園　MEGUMI

広島県世羅郡世羅町本郷582番地1　TEL(0847)25-5215

田植え体験

自然に囲まれている世羅の土地柄を活かした自然体験活動を保育にも取り入れ、地域の方と関わることで人と関わることの心地よさや温かさを肌で感じています。

今年も食育活動の一環で毎年お世話になっているファームで年長組が田植え体験をしました。

田んぼに到着し苗の植え方を教わりいざ田んぼへ！

「え～！どろどろ」

「ぬるっとする！」

と最初はおそるおそる田んぼへ入りましたが泥の感触にも少しずつ慣れみんなで息を合わせて苗を植えることができました。

実際に自分たちで植えることでお米が出来るまでの過程を知る機会になりました。秋にはおいしいお米ができるのが楽しみです。

夏野菜植え

園庭裏のめぐみファームではいちごが真っ赤な実をつけ収穫に追われています。玉ねぎやじゃがいもがぐんぐん成長しており子どもたちはみんな収穫を楽しみにしています。年長組さんは夏野菜も植えました。

なす・えだまめ・おくら・ピーマン・トマト・スイカ・きゅうりを植え、葉っぱの違いに気付いたり土の感触を味わいながら優しく土のお布団をかけ、毎日の変化を楽しみに水やりを頑張っています。

子育て支援センター「めぐぴよ」

未就園児の親子を対象に毎日子育て支援センター「めぐぴよ」を開設しています。

十時から十六時三十分まで「ベビーマッサージ」や「リトミック」「英語となかよし」等、専門の先生と遊んだり季節の制作や足形・手形アートなど親子で楽しめる楽しい遊びを実施しています。

保護者の方のリフレッシュにもなっています。

［恵泉グループへの応援メッセージ］

平成29年10月 有限会社トッツの高齢者介護事業が多くの皆様のおかげを持ちまして創設15周年を迎えました。
本広報誌ではトッツ高齢者介護事業15周年を記念して、今後シリーズで恵泉グループに所縁のある皆様より頂戴したお祝いメッセージを掲載させていただきます。

記念すべき第7回目の掲載は、学校法人恵泉学園、社会福祉法人恵泉福祉会で評議員としてご協力を頂いています高垣昌明様です。

••• 恵泉グループ50年に向けて •••

有限会社　タカガキガス　代表取締役
学校法人 恵泉学園　評議員
社会福祉法人 恵泉福祉会　評議員

高垣 昌明 様

恵泉グループが四十七周年を迎えて、今までの歩みに敬意を表するとともに今後の五十年を迎えるにあたって大いに期待しております。

私自身、年中の時にめぐみ幼稚園に転園し当初のことをよく覚えております。

当時はプレハブの園舎だったことや、小林一茶の俳句を覚えていたことなど懐かしく感じております。今思えば、あの頃が五十年に向けての第一歩だったわけですね。

狩野理事長とはその後ある団体で多くのことを共に経験させていただき、その人柄に触れることができ多くのことを勉強させていただきました。

有限会社トッツ、ふぁみりぃの一号店である高須事業所開設の頃はこのように大きな事業展開を考えているとは思いませんでしたが、その勢いやバイタリティーに感服しております。

今ではその事業展開で地域の雇用を創出し、高齢者を支援し、子育て世代の助けになり、功績は非常に大きなものです。

今までに困難なことや喜びなど、色んなことがあったと思いますが、今後も尾道をはじめこの地域になくてはならない企業として大きな発展を期待しております。

あの日から一年

死者百名を超える平成以降では最大最悪の被害となった西日本豪雨災害の発生から七月六日で一年を迎えようとしています。恵泉グループにおいても多数の事業所で浸水等被害が確認されました。土砂災害で入居者全員が避難を余儀なくされた地域密着型特別養護老人ホームメヌホット三原（三原市大和町）はあの日のまま時間が止まっています。

恵泉グループでは災害を教訓に各事業所ごとの地域性等に見合った災害マニュアルの作成や備蓄品の整備を進めるとともに、災害発生時における事業所間や地域との連携等の構築に今後も努めて参ります。

社会福祉法人　恵泉福祉会
就労継続支援B型事業所
ステップアップ絆（きずな）
TEL 084-959-5123
〒721-0955　福山市新涯町2丁目2-21

にんにくの収穫

秋にさせていただいた植え付け作業のニンニクが、収穫の時季を迎えました。

有難いことに、農家の方から収穫作業の依頼があり、笠岡の干拓まで通っています。

農家の方の要望に応えられるよう、一生懸命作業に取り組んでいます。

1 掘り出されたにんにくをコンテナに収穫していく

2 コンテナがいっぱいになるまで収穫する

3 トラックに積んでビニールハウスまで移動

4 収穫したにんにくはビニールハウスの中で保存

農家さんインタビュー

にんにくに込める思い

にんにく栽培を始めて、５年ほど経ちます。現在は、知り合いの農家さん達と「にんにく協議会」を立ち上げ、互いに協力しあい収穫・販売しています。丹精込めて育てた自慢のにんにくの取り扱いが増えると、やはり嬉しくやりがいを感じます。

畑で育てたにんにくは、一年に一度しか収穫できず、毎年2～３トンほどの収穫があります。その後品質維持させる為に、根切りや葉切りしたものを、さらに乾燥させる為、思っているより出荷までに人手や時間がかかります。そんな繁忙期に、ステップアップ絆の利用者さんやスタッフさんに手伝っていただけて、本当に助かっています。また、地域の福祉事業に貢献できることも嬉しく思っています。

にんにく生産農家・丹原義和さん

収穫したばかりのにんにく